

<報道発表資料>

(府・経済同時)

令和8年10月1日

京都市産業観光局産業企画室

「京都ものづくりフェア2026」の開催

～京都が誇る“職人技”を間近で体験～

京都市、京都府などで構成する京都ものづくりフェア実行委員会では、府内の産業を担う「ものづくりの技術・技能」の紹介を通して、「ものづくり」への関心を高めるため、子どもをはじめ、高校生や大学生等の若者の職業観を醸成し、仕事体験等を通じて子育ての楽しさを広げる「京都ものづくりフェア2026」を開催します。

【概要】

<リアルパート>

- 日 時 令和8年11月7日(土) 午前10時から午後4時まで
- 場 所 京都パルスプラザ1階 大展示場、第1展示場ほか
(〒612-8450 伏見区竹田鳥羽殿町5)
- 内 容 【体験】塗り壁、銅板レリーフ製作、電気工事士体験、和菓子づくり 等
【実演】訓練生による瓦葺き、銅板折り鶴製作、ミシン縫製 等
【展示】職業訓練校訓練生の作品、各協同組合・技能士会の製作品 等
【即売】職業訓練校訓練生製作の陶磁器、テントシート製品、内装材料 等
【その他】フードコーナー(すし、パン、カレー、お弁当等)の設置
- 参加方法 事前申込不要。体験プログラムは当日会場で受付。(参加者数限定のプログラムは、先着順で整理券配布)
- 参 加 費 入場無料 ※体験プログラムの一部は有料

<同時開催「教えてマイスター!ものづくり体験@京都」> ※無料、先着順にて受付

(1) 建設職種共同エリア(テーマ:家づくりを見る!学ぶ!) 新企画

- 内 容 家づくりに関わる9職種のものづくりマイスターが会場内で模擬家屋を建設します。一部体験もできます(釘打ち、水道配管、瓦施工 等)。
- 対 象 体験は小学校高学年以上推奨

(2) ものづくり体験ブース

- 内 容 大人気のものづくり体験メニュー8職種がブースを展開します。
(いす・本立て製作、はんこづくり、光るどろだんご、ビー玉迷路 等)
- 対 象 中学生以下の児童・生徒限定

<ウェブパート>

- U R L 京都ものづくりフェア2026特設サイト <https://kyotomonodukuri.com/>
- 公開期間 令和9年3月31日(水)まで
- 内 容 ①ショート動画 1分以内で技のアピール！
「瓦でドミノ」、「道路を掘るぜ！水道工事編」等の技能の紹介動画
②体験動画
「壁紙を使った素敵なアクセントパネル」、「水道パイプをつなげてかんたん！空気てっぼう」等のハウツー動画
③web小間ブース
写真や動画、説明文等によりものづくりの魅力や団体の取組等の紹介



【運営】

- 主 催：京都ものづくりフェア実行委員会
(京都府、京都市、京都府職業能力開発協会、京都府技能士会連合会、
認定職業能力開発機関、協同組合、技能士会、公共職業能力開発機関)
- 後 援：京都府教育委員会、京都市教育委員会、京都府市長会、京都府町村会、
京都府商工会議所連合会、京都府商工会連合会、京都府中小企業団体中央会、
(一社)京都経営者協会、(一社)京都経済同友会、(公社)京都工業会、
京都新聞、朝日新聞京都総局、毎日新聞京都支局、読売新聞京都総局、
産経新聞社京都総局、日本経済新聞社京都支社、NHK京都放送局、
KBS京都、エフエム京都、日刊工業新聞社、
(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構京都支部京都職業能力開発促進センター
- 特別協賛：(一財)京都府総合見本市会館
- 協 賛：京都銀行、京都中央信用金庫、京都信用金庫、京都北都信用金庫、
こくみん共済coop 京都推進本部、近畿ろうきん

<参考：「京都ものづくりフェア」の概要>

府内の産業を担う「ものづくりの技術・技能」の素晴らしさを紹介し、次世代の担い手である子どもたちや若者の「ものづくり」への関心を高め、人材育成と京都産業の振興を図るため、昭和56年度から開催しています。

- ・令和7年度の開催実績 リアルパート来場者数：約7,000人
ウェブパート閲覧数：約11,900ページビュー

<お問合せ先>

京都市産業観光局産業企画室
電話：075-222-3756